## 平成30年度第5回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所: 平成30年8月7日(火)13:30~14:35 評議会室

出席者:廣川理事長(議長)、堺井副理事長、山根理事、田端理事、

井手環境科学部長、南川工学部長、水野人間文化学部長、甘佐人間看護学部長、

鈴木教授、徳満教授、京樂教授、伊丹教授、久保田事務局次長、

笹田委員、馬場委員

事務局: 山田総務課長、辻財務課長、吉野経営企画課長、澤村学生・就職支援課長、

藤川教務課長、草川地域連携・研究支援課長、杉田課長補佐、堀江主任主事

欠席者: 倉茂理事、澤委員

平成30年度第4回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録(案)について、原案のとおり承認された。

## 議題

## 報告事項

- 1 教員の採用について 廣川理事長より、資料に基づき説明があった。
- 2 特別表彰について 廣川理事長より、資料に基づき説明があった。
- 3 学生の留学について 藤川教務課長より、資料に基づき説明があった。
- 4 オープンキャンパス 2018 の実施結果概要について 藤川教務課長より、資料に基づき説明があった。
- 5 客員研究員の受入について 南川工学部長より、資料に基づき説明があった。
- 6 各委員会等の結果の概要について
- (1) 平成30年度第1回コンプライアンス委員会
- (2) 平成30年度第1回男女共同参画推進本部員会議
- (3) 平成30年度第1回人権問題委員会
- (4) 平成30年度第4回衛生委員会
- (5) 平成30年度第1回環境整備安全委員会
- (6) 平成30年度第2回学生支援委員会
- (7) 平成30年度第3回入学試験委員会
- (8) 平成30年度第3回研究戦略委員会
- (9) 平成30年度第2回発明委員会
- (10) 平成30年度第1回利益相反マネジメント委員会
- (11) 平成30年度第1回図書情報センター運営委員会

## [主な意見・質疑等]

- ・学生の留学について、年度途中で留学し、4年間で卒業させることについて教員の 負担感などはないか。
- →留学先で取得した単位は、審査の上、本学の卒業単位として認められる。また、 留学するのはほとんどが国際コミュニケーション学科の学生だが、もともと留学す

ることを想定したカリキュラムが組まれている。

- ・時間外勤務について、職階によって「業務」とみなす範囲は違うのか。また、学会出張は業務とみなしているか。
- →業務の範囲を明文化したものはない。労働基準監督署からは、まず勤務の実態を 把握するよう指示されているので、その上で指導に基づき整備していきたい。